台康生技股份有限公司
財務報告暨會計師核閱報告
民國 108 年及 107 年第三季
（股票代碼 6589）

公司地址：新北市汐止區康寧街 169 巷 101 號
電　　話：(02)7708-0123

台康生技股份有限公司

民國 108 年及 107 年第三季財務報告暨會計師核閱報告

目　　錄

項　　目	頁　　次
一、　封面	1
二、　目錄	2 ~ 3
三、　會計師核閱報告	4
四、　資產負債表	5 ~ 6
五、　綜合損益表	7
六、　權益變動表	8
七、　現金流量表	9
八、　財務報表附註	10 ~ 47
（一）　公司沿革	10
（二）　通過財務報告之日期及程序	10
（三）　新發布及修訂準則及解釋之適用	10 ~ 12
（四）　重大會計政策之彙總說明	12 ~ 14
（五）　重大會計判斷、估計及假設不確定性之主要來源	14
（六）　重要會計項目之說明	14 ~ 36
（七）　關係人交易	36 ~ 39
（八）　質押之資產	39
（九）　重大或有負債及未認列之合約承諾	39 ~ 40

項　　目	頁　　次

(十)　重大之災害損失	40
(十一)重大之期後事項	40
(十二)其他	40 ~ 46
(十三)附註揭露事項	46
(十四)部門資訊	47

pwc 資誠

會計師核閱報告

(108)財審報字第 19001750 號

台康生技股份有限公司　公鑒：

前言

台康生技股份有限公司民國 108 年及 107 年 9 月 30 日之資產負債表，民國 108 年及 107 年 7 月 1 日至 9 月 30 日、民國 108 年及 107 年 1 月 1 日至 9 月 30 日之綜合損益表、暨民國 108 年及 107 年 1 月 1 日至 9 月 30 日權益變動表、現金流量表，以及財務報表附註(包括重大會計政策彙總)，業經本會計師核閱竣事。依「證券發行人財務報告編製準則」及金融監督管理委員會認可之國際會計準則第三十四號「期中財務報導」編製允當表達之財務報表係管理階層之責任，本會計師之責任係依據核閱結果對財務報表作成結論。

範圍

本會計師係依照審計準則公報第六十五號「財務報表之核閱」執行核閱工作。核閱財務報表時所執行之程序包括查詢(主要向負責財務與會計事務之人員查詢)、分析性程序及其他核閱程序。核閱工作之範圍明顯小於查核工作之範圍，因此本會計師可能無法察覺所有可藉由查核工作辨認之重大事項，故無法表示查核意見。

結論

依本會計師核閱結果，並未發現上開財務報表在所有重大方面有未依照「證券發行人財務報告編製準則」及金融監督管理委員會認可之國際會計準則第三十四號「期中財務報導」編製，致無法允當表達台康生技股份有限公司民國 108 年及 107 年 9 月 30 日之財務狀況，民國 108 年及 107 年 7 月 1 日至 9 月 30 日、民國 108 年及 107 年 1 月 1 日至 9 月 30 日之財務績效，暨民國 108 年及 107 年 1 月 1 日至 9 月 30 日之現金流量之情事。

資　誠　聯　合　會　計　師　事　務　所

會計師　游淑芬

會計師　曾惠瑾

金融監督管理委員會

核准簽證文號：金管證審字第 1030027246 號

前財政部證券管理委員會

核准簽證文號：(79)台財證(一)第 27815 號

中　華　民　國　108　年　11　月　12　日

資誠聯合會計師事務所　PricewaterhouseCoopers, Taiwan
11012 臺北市信義區基隆路一段 333 號 27 樓
27F, No. 333, Sec. 1, Keelung Rd., Xinyi Dist., Taipei 11012, Taiwan
T: +886 (2) 2729 6666, F:+ 886 (2) 2729 6686, www.pwc.tw

台康生技股份有限公司

資產負債表

民國108年9月30日及民國107年12月31日、9月30日

(民國108年及107年9月30日之資產負債表僅經核閱，未依一般公認審計準則查核)

單位：新台幣仟元

	資產	附註	108年9月30日 金額	%	107年12月31日 金額	%	107年9月30日 金額	%
	流動資產							
1100	現金及約當現金	六(一)	$ 626,109	17	$ 872,747	29	$ 507,815	21
1140	合約資產－流動	六(十六)	85,373	3	105,594	4	157,227	7
1170	應收帳款淨額	六(二)	48,623	1	5,879	-	26,957	1
1180	應收帳款－關係人淨額	七	24	-	-	-	831	-
1200	其他應收款		6,748	-	10,636	-	4,691	-
1220	本期所得稅資產		240	-	213	-	177	-
130X	存貨	六(三)	169,484	5	40,624	2	45,067	2
1410	預付款項	六(四)	335,898	9	200,795	7	126,334	5
1479	其他流動資產－其他		1,749	-	909	-	458	-
11XX	**流動資產合計**		1,274,248	35	1,237,397	42	869,557	36
	非流動資產							
1535	按攤銷後成本衡量之金融資產－非流動	六(五)及八	11,077	1	-	-	-	-
1600	不動產、廠房及設備	六(六)(二十四)及八	1,845,302	51	1,628,384	55	1,365,359	56
1755	使用權資產	六(七)及七	337,341	9	-	-	-	-
1780	無形資產	六(八)(二十四)	44,330	1	53,914	2	57,004	2
1980	其他金融資產－非流動	八	31,087	1	41,615	1	40,785	2
1990	其他非流動資產－其他	六(六)、七及八	79,650	2	13,968	-	98,263	4
15XX	**非流動資產合計**		2,348,787	65	1,737,881	58	1,561,411	64
1XXX	**資產總計**		$ 3,623,035	100	$ 2,975,278	100	$ 2,430,968	100

(續次頁)

台康生技股份有限公司

資產負債表

民國108年9月30日及民國107年12月31日、9月30日

(民國108年及107年9月30日之資產負債表僅經核閱，未依一般公認審計準則查核)

單位：新台幣仟元

	負債及權益	附註	108年9月30日 金額	%	107年12月31日 金額	%	107年9月30日 金額	%
	流動負債							
2130	合約負債－流動	六(十六)	$ 171,692	5	$ 20,573	1	$ 28,006	1
2150	應付票據	六(二十四)	-	-	787	-	193,655	8
2170	應付帳款		38,494	1	7,209	-	9,470	1
2200	其他應付款	六(九)(二十四)	147,094	4	186,784	7	241,937	10
2220	其他應付款項－關係人	七	1,855	-	2,008	-	3,175	-
2280	租賃負債－流動	七	17,125	-	-	-	-	-
2320	一年或一營業週期內到期長期負債	六(十)及八	100,900	3	67,100	2	24,550	1
2399	其他流動負債－其他		1,643	-	1,909	-	1,470	-
21XX	**流動負債合計**		478,803	13	286,370	10	502,263	21
	非流動負債							
2540	長期借款	六(十)及八	685,602	19	600,245	20	521,732	21
2580	租賃負債－非流動	七	322,810	9	-	-	-	-
2600	其他非流動負債		891	-	958	-	958	-
25XX	**非流動負債合計**		1,009,303	28	601,203	20	522,690	21
2XXX	**負債總計**		1,488,106	41	887,573	30	1,024,953	42
	權益							
	股本	六(十三)						
3110	普通股股本		1,692,841	47	1,490,664	50	1,240,349	51
3140	預收股本		-	-	-	-	18,076	1
	資本公積	六(十四)						
3200	資本公積		2,054,365	56	1,633,288	54	1,082,433	44
	保留盈餘	六(十五)						
3350	待彌補虧損		(1,606,953)	(44)	(1,028,324)	(34)	(925,586)	(38)
	其他權益							
3400	其他權益		(5,324)	-	(7,923)	-	(9,257)	-
3XXX	**權益總計**		2,134,929	59	2,087,705	70	1,406,015	58
	重大或有負債及未認列之合約承諾	九						
	重大之期後事項	十一						
3X2X	**負債及權益總計**		$ 3,623,035	100	$ 2,975,278	100	$ 2,430,968	100

後附財務報表附註為本財務報告之一部分，請併同參閱。

董事長：歐加司塔投資股份有限公司
代表人：李重和

經理人：劉理成

會計主管：楊秀權

台康生技股份有限公司

綜合損益表

民國108年及107年1月1日至9月30日

(僅經核閱，未依一般公認審計準則查核)

單位：新台幣仟元

(除每股虧損為新台幣元外)

	項目	附註	108年7月1日至9月30日 金額	%	107年7月1日至9月30日 金額	%	108年1月1日至9月30日 金額	%	107年1月1日至9月30日 金額	%
4000	**營業收入**	六(十六)及七	$ 89,599	100	$ 59,608	100	$ 320,338	100	$ 207,379	100
5000	**營業成本**	六(三)(六)(七)(八)(十一)(二十)及七	(55,587)	(62)	(44,374)	(74)	(149,704)	(47)	(155,690)	(75)
5900	**營業毛利**		34,012	38	15,234	26	170,634	53	51,689	25
	營業費用	六(六)(七)(八)(十一)(二十)及七								
6100	推銷費用		(6,573)	(7)	(4,532)	(8)	(18,630)	(6)	(14,188)	(7)
6200	管理費用		(29,689)	(33)	(25,387)	(43)	(87,954)	(27)	(63,230)	(31)
6300	研究發展費用		(291,072)	(325)	(80,646)	(135)	(637,517)	(199)	(243,381)	(117)
6000	**營業費用合計**		(327,334)	(365)	(110,565)	(186)	(744,101)	(232)	(320,799)	(155)
6900	**營業損失**		(293,322)	(327)	(95,331)	(160)	(573,467)	(179)	(269,110)	(130)
	營業外收入及支出									
7010	其他收入	六(五)(十七)	22	-	1,712	3	4,068	1	5,723	3
7020	其他利益及損失	六(十八)	(401)	(1)	(403)	(1)	2,254	1	(315)	-
7050	財務成本	六(十九)	(7,153)	(8)	(507)	(1)	(11,484)	(4)	(1,382)	(1)
7000	**營業外收入及支出合計**		(7,532)	(9)	802	1	(5,162)	(2)	4,026	2
7900	**稅前淨損**		(300,854)	(336)	(94,529)	(159)	(578,629)	(181)	(265,084)	(128)
7950	所得稅利益	六(二十一)	-	-	-	-	-	-	34	-
8200	**本期淨損**		($ 300,854)	(336)	($ 94,529)	(159)	($ 578,629)	(181)	($ 265,050)	(128)
8500	**本期綜合損益總額**		($ 300,854)	(336)	($ 94,529)	(159)	($ 578,629)	(181)	($ 265,050)	(128)
	每股虧損	六(二十二)								
9750	**每股虧損**		($ 1.78)		($ 0.80)		($ 3.70)		($ 2.25)	

後附財務報表附註為本財務報告之一部分，請併同參閱。

董事長：歐加司塔投資股份有限公司
代表人：李重和

經理人：劉理成

會計主管：楊秀權

台康生技股份有限公司

權益變動表

民國108年及107年1月1日至9月30日

（僅經核閱，未依一般公認審計準則查核）

單位：新台幣仟元

	附註	股本		資本公積				其他權益		
		普通股股本	預收股本	發行溢價	受贈資產	員工認股權	限制員工權利股票	待彌補虧損	員工未賺得酬勞	合計
107年1月1日至9月30日										
107年1月1日餘額		$ 1,032,991	$ -	$ 772,590	$ 1,096	$ 7,141	$ 4,791	($ 660,536)	($ 13,259)	$ 1,144,814
本期淨損		-	-	-	-	-	-	(265,050)	-	(265,050)
本期綜合損益總額		-	-	-	-	-	-	(265,050)	-	(265,050)
現金增資	六(十三)	208,000	18,076	291,200	-	-	-	-	-	517,276
員工認股權酬勞成本	六(十二)	-	-	1,853	-	2,146	-	-	-	3,999
執行員工認股權	六(十二)(十三)	558	-	696	-	(280)	-	-	-	974
收回限制員工權利新股	六(十二)(十三)	(1,200)	-	-	-	-	1,200	-	-	-
限制員工權利新股酬勞成本	六(十二)	-	-	-	-	-	-	-	4,002	4,002
107年9月30日餘額		$ 1,240,349	$ 18,076	$ 1,066,339	$ 1,096	$ 9,007	$ 5,991	($ 925,586)	($ 9,257)	$ 1,406,015
108年1月1日至9月30日										
108年1月1日餘額		$ 1,490,664	$ -	$ 1,616,674	$ 1,096	$ 9,527	$ 5,991	($ 1,028,324)	($ 7,923)	$ 2,087,705
本期淨損		-	-	-	-	-	-	(578,629)	-	(578,629)
本期綜合損益總額		-	-	-	-	-	-	(578,629)	-	(578,629)
現金增資	六(十三)	200,090	-	414,130	-	-	-	-	-	614,220
員工認股權酬勞成本	六(十二)	-	-	-	-	819	-	-	-	819
執行員工認股權	六(十二)(十三)	4,360	-	5,245	-	(2,330)	-	-	-	7,275
收回限制員工權利新股	六(十二)(十三)	(2,273)	-	-	-	-	2,273	-	-	-
限制員工權利新股酬勞成本	六(十二)	-	-	-	-	-	-	-	2,599	2,599
股東捐贈		-	-	-	940	-	-	-	-	940
108年9月30日餘額		$ 1,692,841	$ -	$ 2,036,049	$ 2,036	$ 8,016	$ 8,264	($ 1,606,953)	($ 5,324)	$ 2,134,929

後附財務報表附註為本財務報告之一部分，請併同參閱。

董事長：歐加司塔投資股份有限公司
代表人：李重和

經理人：劉理成

會計主管：楊秀權

台康生技股份有限公司

現金流量表

民國108年及107年1月1日至9月30日

(僅經核閱，未依一般公認審計準則查核)

單位：新台幣仟元

	附註	108年1月1日至9月30日	107年1月1日至9月30日
營業活動之現金流量			
本期稅前淨損		($ 578,629)	($ 265,084)
調整項目			
收益費損項目			
折舊費用	六(六)(七)(二十)	61,706	21,094
攤銷費用	六(八)(二十)	10,687	9,905
利息費用	六(十九)	11,484	1,382
利息收入	六(十七)	(1,742)	(2,559)
股份基礎給付酬勞成本	六(十二)	3,418	8,001
與營業活動相關之資產/負債變動數			
與營業活動相關之資產之淨變動			
合約資產-流動		20,221	(28,777)
應收帳款淨額		(42,744)	(19,290)
應收帳款-關係人		(24)	(621)
其他應收款		4,073	5,551
存貨		(128,860)	22,229
預付款項		(135,103)	(95,817)
其他流動資產		(841)	(105)
與營業活動相關之負債之淨變動			
合約負債-流動		151,119	(34,003)
應付帳款		31,285	6,062
其他應付款		49,450	(1,768)
其他應付款項-關係人		(153)	657
其他流動負債-其他		(266)	202
營運產生之現金流出		(544,919)	(372,941)
收取之利息		1,557	2,621
支付之利息		(20,109)	(7,085)
收取之所得稅		-	123
支付所得稅		(27)	(63)
營業活動之淨現金流出		(563,498)	(377,345)
投資活動之現金流量			
取得不動產、廠房及設備價款	六(六)(二十四)	(341,108)	(470,259)
取得無形資產	六(八)(二十四)	(1,103)	(1,546)
存出保證金(表列「其他非流動資產-其他」)增加		(53,934)	(2,713)
其他金融資產(增加)減少		(549)	157,355
其他非流動資產增加		(14,736)	(68,971)
投資活動之淨現金流出		(411,430)	(386,134)
籌資活動之現金流量			
存入保證金減少(表列「其他非流動負債」)		(67)	(563)
現金增資		614,220	517,276
租賃本金償還		(12,428)	-
舉借長期借款		150,000	338,000
償還長期借款	六(二十五)	(31,650)	-
執行員工認股權		7,275	974
股東捐贈		940	-
籌資活動之淨現金流入		728,290	855,687
本期現金及約當現金(減少)增加數		(246,638)	92,208
期初現金及約當現金餘額		872,747	415,607
期末現金及約當現金餘額		$ 626,109	$ 507,815

後附財務報表附註為本財務報告之一部分，請併同參閱。

董事長：歐加司塔投資股份有限公司

代表人：李重和

經理人：劉理成

會計主管：楊秀權

台康生技股份有限公司

財務報表附註

民國108年及107年第三季

（僅經核閱，未依一般公認審計準則查核）

單位：新台幣仟元

（除特別註明者外）

一、公司沿革

（一）台康生技股份有限公司(以下簡稱「本公司」)於民國101年12月奉經濟部核准設立，並於民國102年4月取得原財團法人生物技術開發中心生技藥品先導技術工廠所有關鍵技術，承接其完整核心能量。本公司主要營業項目為生物相似藥、新藥研發及生技藥品之委託開發暨生產服務，包含細胞株建置平台、製程開發平台、分析科學與蛋白質鑑定及動物細胞與微生物兩座TFDA認證之cGMP廠房提供臨床試驗用藥生產等。

（二）本公司股票自民國108年6月28日起在證券櫃檯買賣中心掛牌買賣。

二、通過財務報告之日期及程序

本財務報告已於民國108年11月12日提報董事會。

三、新發布及修訂準則及解釋之適用

（一）已採用金融監督管理委員會(以下簡稱「金管會」)認可之新發布、修正後國際財務報導準則之影響

下表彙列金管會認可之民國108年適用之國際財務報導準則之新發布、修正及修訂之準則及解釋：

新發布/修正/修訂準則及解釋	國際會計準則理事會發布之生效日
國際財務報導準則第9號之修正「具負補償之提前還款特性」	民國108年1月1日
國際財務報導準則第16號「租賃」	民國108年1月1日
國際會計準則第19號之修正「計畫之修正、縮減或清償」	民國108年1月1日
國際會計準則第28號之修正「關聯企業與合資之長期權益」	民國108年1月1日
國際財務報導解釋第23號「不確定性之所得稅處理」	民國108年1月1日
2015-2017週期之年度改善	民國108年1月1日

除下列所述者外，本公司經評估上述準則及解釋對本公司財務狀況與財務績效並無重大影響：

國際財務報導準則第16號「租賃」

1. 國際財務報導準則第16號「租賃」取代國際會計準則第17號「租賃」及其相關解釋及解釋公告。此準則規定承租人應認列使用權資產及租賃負債（除租賃期間短於12個月或低價值標的資產之租賃外）；出租

人會計處理仍相同，按營業租賃及融資租賃兩種類型處理，僅增加相關揭露。

2. 於適用金管會認可之民國 108 年 IFRSs 版本時，本公司對於國際財務報導準則第 16 號係採用不重編比較資訊(以下簡稱「修正式追溯調整」)，將屬承租人之租賃合約，於民國 108 年 1 月 1 日分別調增使用權資產、租賃負債-流動及租賃負債-非流動$347,634、$15,630 及 331,618，並調減預付租金$386。

3. 本公司於初次適用國際財務報導準則第 16 號，採用之實務權宜作法如下：

   (1) 合約是否係屬(或包含)租賃，係按先前適用國際會計準則第 17 號及國際財務報導解釋第 4 號時已辨認為租賃之合約，適用國際財務報導準則第 16 號之規定處理。

   (2) 將對具有合理類似特性之租賃組合使用單一折現率。

   (3) 對租賃期間將於民國 108 年 12 月 31 日前結束之租賃，採取短期租賃之方式處理，該些合約於民國 108 年第 3 季認列之租金費用為$1,279。

4. 本公司於計算租賃負債之現值時，係採用本公司增額借款利率，其加權平均利率為 2.4842%。

5. 本公司按國際會計準則第 17 號揭露營業租賃承諾之金額，採用初次適用日之增額借款利率折現之現值與民國 108 年 1 月 1 日認列之租賃負債的調節如下：

民國107年12月31日採國際會計準則第17號揭露之營業租賃承諾	$	455,602
減：屬短期租賃之豁免	(	1,375)
民國108年1月1日採國際財務報導準則第16號應認列租賃負債之租賃合約總額	$	454,227
折現率：本公司初次適用日之增額借款利率		2.4842%
民國108年1月1日採國際財務報導準則第16號認列之租賃負債	$	347,248

(二)尚未採用金管會認可之新發布、修正後國際財務報導準則之影響

下表彙列金管會認可之民國 109 年適用之國際財務報導準則之新發布、修正及修訂之準則及解釋：

新發布/修正/修訂準則及解釋	國際會計準則理事會發布之生效日
國際會計準則第1號及國際會計準則第8號之修正「揭露倡議-重大性之定義」	民國109年1月1日
國際財務報導準則第3號之修正「業務之定義」	民國109年1月1日

本公司經評估上述準則及解釋對本公司財務狀況與財務績效並無重大影響。

(三)國際會計準則理事會已發布但尚未經金管會認可之國際財務報導準則之影響

下表彙列國際會計準則理事會已發布但尚未納入金管會認可之國際財務報導準則之新發布、修正及修訂之準則及解釋：

新發布/修正/修訂準則及解釋	國際會計準則理事會發布之生效日
國際財務報導準則第9號、國際會計準則第39號及國際會計準則第7號之修正「利率指標變革」	民國109年1月1日
國際財務報導準則第10號及國際會計準則第28號之修正「投資者與其關聯企業或合資間之資產出售或投入」	待國際會計準則理事會決定
國際財務報導準則第17號「保險合約」	民國110年1月1日

本公司經評估上述準則及解釋對本公司財務狀況與財務績效並無重大影響。

四、重大會計政策之彙總說明

重大會計政策除遵循聲明及編製基礎，餘與民國 107 年度財務報表附註四相同，除另有說明外，此等政策在所有報導期間一致地適用。

(一)遵循聲明

1. 本財務報告係依據證券發行人財務報告編製準則與金管會認可之國際會計準則第 34 號「期中財務報導」編製。
2. 本財務報告應併同民國 107 年度財務報告閱讀。

(二)編製基礎

1. 本財務報告係按歷史成本編製。
2. 編製符合金管會認可之國際財務報導準則、國際會計準則、解釋及解釋公告(以下簡稱 IFRSs)之財務報告需要使用一些重要會計估計，在應用本公司的會計政策過程中亦需要管理階層運用其判斷，涉及高度判斷或複雜性之項目，或涉及財務報告之重大假設及估計之項目，請詳附註五說明。

(三)承租人之租賃交易－使用權資產/租賃負債

民國 108 年度適用

1. 租賃資產於可供本公司使用之日認列為使用權資產及租賃負債。當租賃合約係屬短期租賃或低價值標的資產之租賃時，將租賃給付採直線法於租賃期間認列為費用。
2. 租賃負債於租賃開始日將尚未支付之租賃給付按本公司增額借款利率折現後之現值認列，租賃給付包括：

(1)固定給付，減除可收取之任何租賃誘因；

(2)取決於某項指數或費率之變動租賃給付；

(3)殘值保證下本公司預期支付之金額；

(4)購買選擇權之行使價格，若承租人可合理確定將行使該選擇權；及

(5)租賃終止所須支付之罰款，若租賃期間反映承租人將行使租賃終止之選擇權。

後續採利息法按攤銷後成本法衡量，於租賃期間提列利息費用。當非屬合約修改造成租賃期間或租賃給付變動時，將重評估租賃負債，並將再衡量數調整使用權資產。

3.使用權資產於租賃開始日按成本認列，成本包括：

(1)租賃負債之原始衡量金額；

(2)於開始日或之前支付之任何租賃給付。

後續採成本模式衡量，於使用權資產之耐用年限屆滿時或租賃期間屆滿時兩者之較早者，提列折舊費用。當租賃負債重評估時，使用權資產將調整租賃負債之任何再衡量數。

(四)租賃資產/營業租賃(承租人)

民國 107 年度適用

依據租賃契約之條件，當租賃所有權之幾乎所有風險與報酬由本公司承擔時，分類為融資租賃。

1.於租賃開始時，按租賃資產之公允價值及最低租金給付現值兩者孰低者認列為資產及負債。

2.後續最低租賃給付分配予財務成本及降低尚未支付之負債，財務成本於租賃期間逐期分攤，以使按負債餘額計算之期間利率固定。

3.融資租賃下取得之不動產、廠房及設備，按資產之耐用年限提列折舊。若無法合理確定租賃期間屆滿時本公司將取得所有權，按該資產之耐用年限與租賃期間兩者孰短者提列折舊。

(五)收入認列

1.本公司之授權合作開發交易主要係授權藥物產品之智慧財產予藥廠，儘管本公司將持續提供所授予藥物之後續研發服務，但藥廠可隨時取用該研發成果，依本公司評估，由本公司擁有藥物細胞株製造之獨特技術，藥廠難以找到其他類似服務機構提供授權藥物後續之研發服務。由於授權及後續之研發服務係組合且高度相關聯，因此無法符合可區分之條件，係隨時間移轉之單獨履約義務。藥廠於後續簽約時即支付一筆不可退還之前期金，並於各里程碑達成時支付里程碑金。收入係依據交易價格，減除非高度很有可能達成之變動對價，按履約義務隨時間被滿足之進度認列。前述進度之完工比例以資產負債表日實際發生之研究發展成本佔估計該授權合約之總研究發展成本為基礎

決定。由於本公司投入，包括委託研發、委託製造及藥品，與移轉服務之控制予客戶直接相關，本公司採用投入法衡量履約義務被滿足之進度。收入僅於高度很有可能不會發生重大迴轉時認列。客戶依照付款時程付款，若服務提供之程度高於其已支付之款項，則認列合約資產；若客戶之款項高於已提供之服務，則認列合約負債，合約負債透過履約義務隨時間之完成認列收入。

2. 本公司亦與藥廠簽訂以銷售基礎計算之權利金，以換取製造及銷售藥品之權利。依據合約，本公司不會進行對客戶之智慧財產權有重大影響之任何活動。因此本公司於履約業務已滿足且後續移轉商品或客戶銷售實際發生時認列收入。

五、重大會計判斷、估計及假設不確定性之主要來源

本期無重大變動，請參閱民國 107 年度財務報告附註五。

六、重要會計項目之說明

(一)現金及約當現金

	108年9月30日	107年12月31日	107年9月30日
庫存現金及零用金	$ 45	$ 30	$ 30
活期存款	197,524	376,717	214,285
定期存款	428,540	496,000	293,500
	$ 626,109	$ 872,747	$ 507,815

1. 本公司往來之金融機構信用品質良好，且本公司與多家金融機構往來以分散信用風險，預期發生違約之可能性甚低。

2. 有關本公司將現金及約當現金提供作為質押擔保之情形，請詳附註八。

(二)應收帳款

	108年9月30日	107年12月31日	107年9月30日
應收帳款	$ 48,623	$ 5,879	$ 26,957
減：備抵損失	-	-	-
	$ 48,623	$ 5,879	$ 26,957

1. 應收帳款之帳齡分析如下：

	108年9月30日	107年12月31日	107年9月30日
未逾期	$ 36,418	$ 5,606	$ 26,872
30天內	6,660	273	85
181天以上	5,545	-	-
	$ 48,623	$ 5,879	$ 26,957

以上係以逾期天數為基準進行之帳齡分析。

2.民國108年9月30日、107年12月31日及107年9月30日之應收帳款餘額均為客戶合約所產生，另於民國107年1月1日客戶合約之應收款餘額為$7,667。

3.在不考慮所持有之擔保品或其他信用增強之情況下，最能代表本公司應收帳款於民國108年9月30日、107年12月31日及107年9月30日信用風險最大之暴險金額分別為$48,623、$5,879及$26,957。

4.本公司並未持有任何的擔保品。

5.相關應收帳款信用風險資訊請詳附註十二、(二)。

(三)存貨

	108年9月30日		
	成本	備抵跌價損失	帳面金額
原料	$ 173,683	($ 4,199)	$ 169,484

	107年12月31日		
	成本	備抵跌價損失	帳面金額
原料	$ 44,400	($ 3,776)	$ 40,624

	107年9月30日		
	成本	備抵跌價損失	帳面金額
原料	$ 48,776	($ 3,709)	$ 45,067

本公司當期認列為費損之存貨成本：

	108年7月1日至9月30日	107年7月1日至9月30日
已耗用之存貨成本	$ 3,699	$ 10,353
存貨跌價損失(利益)(註)	482	(1,026)
	$ 4,181	$ 9,327
	108年1月1日至9月30日	107年1月1日至9月30日
已耗用之存貨成本	$ 11,972	$ 46,008
存貨跌價損失	423	1,904
	$ 12,395	$ 47,912

註：係107年第三季將原提列存貨跌價及呆滯損失之存貨去化，致經期末評價產生存貨回升利益。

(四)預付款項

	108年9月30日	107年12月31日	107年9月30日
用品盤存	$ 213,759	$ 30,350	$ 3,546
預付委託研究費	43,544	9,299	51,995
留抵稅額	14,163	15,057	25,619
預付貨款	55,267	138,375	35,576
其他預付費用	9,165	7,714	9,598
	$ 335,898	$ 200,795	$ 126,334

(五)按攤銷後成本衡量之金融資產

項目	108年9月30日	107年12月31日	107年9月30日
非流動項目：			
定期存款-超過三個月且一年以上	$ 11,077	$ -	$ -

1.按攤銷後成本衡量之金融資產認列於損益之明細如下：

	108年7月1日至9月30日	107年7月1日至9月30日
利息收入	$ 29	$ -
	108年1月1日至9月30日	107年1月1日至9月30日
利息收入	$ 86	$ -

2.本公司將按攤銷後成本衡量之金融資產提供作為質押擔保之情形請詳附註八。

(六)不動產、廠房、設備及預付設備款

	108年							
	機器設備	辦公設備	房屋建築	租賃改良	其他設備	未完工程及待驗設備	合計	預付設備款(表列其他非流動資產)
1月1日								
成本	$ 246,003	$ 19,846	$ 54,960	$ 16,912	$ 2,217	$ 1,384,985	$ 1,724,923	$ 2,989
累計折舊	(70,801)	(7,681)	(14,800)	(2,469)	(788)	-	(96,539)	-
	$ 175,202	$ 12,165	$ 40,160	$ 14,443	$ 1,429	$ 1,384,985	$ 1,628,384	$ 2,989
1月1日	$ 175,202	$ 12,165	$ 40,160	$ 14,443	$ 1,429	$ 1,384,985	$ 1,628,384	$ 2,989
增添	110,320	24,088	28,946	2,200	7,307	91,312	264,173	14,736
重分類	298,984	13,960	1,151,106	-	6,659	(1,470,709)	-	-
其他非流動資產轉入(註)	2,989	-	-	-	-	-	2,989	(2,989)
折舊費用	(33,150)	(3,466)	(11,335)	(1,077)	(1,216)	-	(50,244)	-
9月30日	$ 554,345	$ 46,747	$ 1,208,877	$ 15,566	$ 14,179	$ 5,588	$ 1,845,302	$ 14,736
9月30日								
成本	$ 645,750	$ 57,243	$ 1,235,012	$ 19,112	$ 16,102	$ 5,588	$ 1,978,807	$ 14,736
累計折舊	(91,405)	(10,496)	(26,135)	(3,546)	(1,923)	-	(133,505)	-
	$ 554,345	$ 46,747	$ 1,208,877	$ 15,566	$ 14,179	$ 5,588	$ 1,845,302	$ 14,736

	107年							
	機器設備	辦公設備	租賃資產	租賃改良	其他設備	未完工程及待驗設備	合計	預付設備款（表列其他非流動資產）
1月1日								
成本	$ 210,601	$ 18,563	$ 54,960	$ 10,526	$ 2,129	$ 516,904	$ 813,683	$ 27,866
累計折舊	(51,666)	(6,097)	(12,180)	(2,670)	(529)	-	(73,142)	-
	$ 158,935	$ 12,466	$ 42,780	$ 7,856	$ 1,600	$ 516,904	$ 740,541	$ 27,866
1月1日	$ 158,935	$ 12,466	$ 42,780	$ 7,856	$ 1,600	$ 516,904	$ 740,541	$ 27,866
增添	28,044	675	-	6,474	88	606,987	642,268	68,971
重分類	-	-	-	1,360	-	(1,360)	-	-
其他非流動資產轉入（註）	3,644	-	-	-	-	-	3,644	(8,457)
折舊費用	(16,186)	(1,845)	(1,965)	(906)	(192)	-	(21,094)	-
9月30日	$ 174,437	$ 11,296	$ 40,815	$ 14,784	$ 1,496	$ 1,122,531	$ 1,365,359	$ 88,380
9月30日								
成本	$ 239,355	$ 18,459	$ 54,960	$ 16,912	$ 2,217	$ 1,122,531	$ 1,454,434	$ 88,380
累計折舊	(64,918)	(7,163)	(14,145)	(2,128)	(721)	-	(89,075)	-
	$ 174,437	$ 11,296	$ 40,815	$ 14,784	$ 1,496	$ 1,122,531	$ 1,365,359	$ 88,380

註：本期移轉數係自預付設備款(表列「其他非流動資產-其他」)轉入。

1.不動產、廠房及設備借款成本資本化金額及利率區間：

	108年7月1日至9月30日	107年7月1日至9月30日
資本化金額	$ -	$ 3,308
資本化利率區間	-	2.4313%~2.537%
	108年1月1日至9月30日	107年1月1日至9月30日
資本化金額	$ 9,513	$ 7,007
資本化利率區間	2.4313%~2.537%	2.4313%~2.537%

2.以不動產、廠房及設備提供擔保之資訊，請詳附註八之說明。

(七)租賃交易-承租人

民國 108 年度適用

1.本公司租賃之標的資產包括土地、建物、機器設備、多功能事務機、公務車等，租賃合約之期間通常介於 3 到 20 年。租賃合約是採個別協商並包含各種不同的條款及條件，除租賃之資產不得用作借貸擔保外，未有加諸其他之限制。

2.本公司承租之辦公室、員工宿舍及公務車等之租賃期間不超過 12 個月，及承租屬低價值之標的資產為倉儲櫃位。另民國 108 年 9 月 30 日本公司對於短期租賃承諾之租賃給付為$1,279。

3.使用權資產之帳面價值與認列之折舊費用資訊如下：

	108年9月30日	108年1月1日至9月30日
	帳面金額	折舊費用
土地	$ 196,205	$ 8,305
房屋	93,246	4,038
機器設備	44,193	1,812
運輸設備(公務車等)	2,290	619
生財器具(影印機)	1,407	248
	$ 337,341	$ 15,022

4.本公司於民國 108 年 1 月 1 日至 9 月 30 日使用權資產之增添為$5,860。

與租賃合約有關之損益項目資訊如下：

	108年1月1日至9月30日
影響當期損益之項目	
租賃負債之利息費用	$ 6,352
屬短期租賃合約之費用	2,634
屬低價值資產租賃之費用	719
使用權資產折舊費用資本化	3,560

5.本公司於民國 108 年 1 月 1 日至 9 月 30 日租賃現金流出總額為$22,133。

(八)無形資產

	電腦軟體	專門技術	合計
108年1月1日			
成本	$ 12,130	$ 107,111	$ 119,241
累計攤銷	(4,816)	(60,511)	(65,327)
	$ 7,314	$ 46,600	$ 53,914
108年1月1日	$ 7,314	$ 46,600	$ 53,914
增添	1,103	-	1,103
本期攤銷	(2,653)	(8,034)	(10,687)
108年9月30日	$ 5,764	$ 38,566	$ 44,330
108年9月30日			
成本	$ 13,233	$ 107,111	$ 120,344
累計攤銷	(7,469)	(68,545)	(76,014)
	$ 5,764	$ 38,566	$ 44,330

	電腦軟體	專門技術	合計
107年1月1日			
成本	$ 6,027	$ 107,111	$ 113,138
累計攤銷	(2,324)	(49,801)	(52,125)
	$ 3,703	$ 57,310	$ 61,013
107年1月1日	$ 3,703	$ 57,310	$ 61,013
增添	1,083	-	1,083
其他非流動資產轉入(註)	4,813	-	4,813
本期攤銷	(1,872)	(8,033)	(9,905)
107年9月30日	$ 7,727	$ 49,277	$ 57,004
107年9月30日			
成本	$ 11,923	$ 107,111	$ 119,034
累計攤銷	(4,196)	(57,834)	(62,030)
	$ 7,727	$ 49,277	$ 57,004

註:係自預付設備款(表列「其他非流動資產-其他」)轉入。

1.無形資產攤銷明細如下:

	108年7月1日至9月30日	107年7月1日至9月30日
營業成本	$ 1,099	$ 1,480
管理費用	511	278
研究發展費用	1,859	1,772
	$ 3,469	$ 3,530

	108年1月1日至9月30日	107年1月1日至9月30日
營業成本	$ 3,553	$ 4,480
管理費用	1,658	834
研究發展費用	5,476	4,591
	$ 10,687	$ 9,905

2.本公司專門技術說明如下：

(1)本公司於民國 102 年 4 月購買原財團法人生物技術開發中心 cGMP 生技藥品先導技術工廠之專門技術，包含細胞株開發、製程開發、製程放大、分析方法開發及確效、產品鑑定、GMP 生產及安定性試驗等，總價款計$92,483。

(2)本公司於民國 102 年 7 月向台新藥股份有限公司取得 Herceptin 之專門技術，總價款計$7,143。

(3)本公司於民國 102 年 7 月向 Life Technologies Corporation 取得重組蛋白細胞株之商業授權，總價款計$7,485。

(九)其他應付款

	108年9月30日	107年12月31日	107年9月30日
應付設備款項	$ 15,051	$ 95,297	$ 165,348
應付薪資及獎金	43,813	40,155	33,833
應付勞務費	49,545	21,306	14,370
應付耗料款	14,816	12,457	10,381
應付修繕費	6,704	7,362	5,701
其他	17,165	10,207	12,304
	$ 147,094	$ 186,784	$ 241,937

(十)長期借款

借款性質	借款期間及還款方式	利率區間	擔保品	108年9月30日
長期銀行借款				
擔保借款	自106年5月25日至111年5月24日，相關還款方式請詳說明2(1)。	2.3256%	廠房建物暨附屬設施及備償戶	$ 598,502
擔保借款	自106年5月25日至111年5月24日，相關還款方式請詳說明2(1)。	2.4313%~2.5370%	機器設備暨其附屬設備及備償戶	188,000
減:一年內到期部分				(100,900)
				$ 685,602

借款性質	借款期間及還款方式	利率區間	擔保品	107年12月31日
長期銀行借款				
擔保借款	自106年5月25日至111年5月24日，相關還款方式請詳說明2(1)。	2.4313%	廠房建物暨附屬設施及備償戶	$ 553,345
擔保借款	自106年5月25日至111年5月24日，相關還款方式請詳說明2(1)。	2.5370%	機器設備暨其附屬設備及備償戶	114,000
減:一年內到期部分				(67,100)
				$ 600,245

借款性質	借款期間及還款方式	利率區間	擔保品	107年9月30日
長期銀行借款				
擔保借款	自106年5月25日至111年5月24日，相關還款方式請詳說明2(1)。	2.4313%	廠房建物暨附屬設施及備償戶	$ 487,282
擔保借款	自106年5月25日至111年5月24日，相關還款方式請詳說明2(1)。	2.5370%	機器設備暨其附屬設備及備償戶	59,000
減:一年內到期部分				(24,550)
				$ 521,732

1.本公司未動用之借款額度之情形請詳附註十二(二)3。

2.上述借款還款方式及財務承諾資訊如下：

(1)還款方式：

甲項授信寬限期為24個月，即自首次動用日起算24個月之日止為甲項授信之寬限期限;本金清償期限約定為寬限期間屆滿之日應清償第一期本金，其後每6個月為一期，共分7期清償本金，其中第1期至第5期，每期應償還本金之5%，第6期應償還本金之10%，第7期應償還本金之65%。乙項授信寬限期為30個月，即自首次動用日起算30個月之日止為乙項授信之寬限期限;本金清償期限約定為寬限期間屆滿之日應清償第一期本金，其後每6個月為一期，共分6期清償本金，其中第1期至第5期，每期應償還本金之10%，第6期應償還本金之50%。另，於授信期間屆滿之日，本公司應完全清償未清償之本金、應付利息及其他一切應付款項。

(2)借款財務承諾：

本公司於民國 105 年 11 月 11 日與臺灣中小企業銀行股份有限公司等 7 家金融機構簽訂聯合授信合約，申請授信總額度為$850,000。本授信項目包括中期（擔保）放款額度，係提供本公司為興建廠房建物暨其附屬設施、購置機器設備暨其附屬設備相關資金之所需。本授信案之授信期間，約定自本授信案首次動用日起算至屆滿 5 年之日止。另，於本授信案存續期間債務全數清償前，應維持流動比率、負債比率及有形淨值之一定比率及限制規定，並至少每年查核受檢乙次。上述比率與標準以本公司經會計師查核簽證之各該年度非合併財務查核簽證報告為計算基礎。若違反上述規定，而下一期經本公司會計師查核之財務報告符合上述之所有財務比率與限制約定時，則得不視為發生本合約之違約情事，惟自提出財務報告日之次一應付息日起至各項財務比率與限制約定均符合上述約定為止(以借款人之簽證會計師出具之證明文件為準)，借款人須就本授信案各項授信未受償餘額依年費率 0.2%按月計付補償費，未滿 1 個月以 1 個月計算，並於隔月應付息日前繳付予管理銀行，由管理銀行按各項授信之授信風險比例計算轉付各項授信之各授信銀行。

3.有關本公司長期借款之擔保情形，請詳附註八。

(十一)退休金

1.本公司依據「勞工退休金條例」，訂有確定提撥之退休金辦法，適用於本國籍之員工。本公司就員工選擇適用「勞工退休金條例」所定之勞工退休金制度部分，每月按不低於薪資之 6%提繳勞工退休金至勞保局員工個人帳戶，員工退休金之支付依員工個人之退休金專戶及累積收益之金額採月退休金或一次退休金方式領取。

2.民國 108 年及 107 年 7 月 1 日至 9 月 30 日暨 108 年及 107 年 1 月 1 日至 9 月 30 日，本公司依上述退休金辦法認列之退休金成本分別為$2,116、$1,781、$6,005 及$5,170。

(十二)股份基礎給付

1.本公司民國 108 年及 107 年 7 月 1 日至 9 月 30 日暨 108 年及 107 年 1 月 1 日至 9 月 30 日之股份基礎給付協議如下：

協議之類型	給與日	給與數量（仟股）	合約期間	既得條件
員工認股權計畫-B	104.07.01	1,270	10年	1~4年之服務
"	104.07.01	130	"	"
"	104.07.06	250	"	"
"	104.10.29	80	"	"
"	105.01.01	270	"	"

協議之類型	給與日	給與數量（仟股）	合約期間	既得條件
現金增資保留員工認購	105.01.15	842	不適用	立即既得
員工認股權計畫-C	105.05.05	100	10年	2~4年之服務
員工認股權計畫-D	105.10.12	515	"	"
"	105.12.29	85	"	"
員工認股權計畫-E	106.08.08	395	10年	2~4年之服務
"	106.12.27	570	"	"
"	107.03.23	175	"	"
員工認股權計畫-F	108.01.25	520	10年	2~4年之服務
"	108.05.13	285	"	"
限制員工權利新股計畫	105.10.21	1,660	不適用	服務年資與績效達成之條件
"	106.08.08	257	"	"
現金增資保留員工認購	107.01.23	3,120	不適用	立即既得
"	107.08.17	3,750	"	"
"	108.06.14	3,001	"	"

(1)本公司發行之限制員工權利新股，於既得期間內不得轉讓，惟未限制投票權及參與股利分配之權利。員工於既得期間內離職，於離職當日即視為未符既得條件，本公司將依法按原發行價格收回其股份並辦理註銷，惟無須返還已取得之股利。

(2)上述股份基礎給付協議中，均係以權益交割。

2.上述股份基礎給付協議之詳細資訊如下：

(1)員工認股權計畫

	108年		107年	
	認股權數量（仟股）	加權平均履約價格（元）	認股權數量（仟股）	加權平均履約價格（元）
1月1日期初流通在外認股權	2,678	$15~44.8	2,884	$15~45
本期給與認股權	805	33.9~40.5	175	28
本期放棄認股權	(408)	15~40.5	(273)	15~44.8
本期執行認股權	(436)	15~34.5	(56)	15~20
9月30日期末流通在外認股權	2,639	15~43.2	2,730	15~44.8
9月30日期末可執行認股權	923		728	

(2)限制員工權利新股計畫

	108年(仟股)	107年(仟股)
1月1日期初流通在外	1,739	1,859
本期既得股數	(127)	
本期收回股數	(228)	(120)
9月30日期末流通在外	1,384	1,739

3.民國108年及107年1月1日至9月30日執行之認股權於執行日之加權平均股價分別為16.69元及17.47元。

4.資產負債表日流通在外之認股權到期日及履約價格如下:

			108年9月30日		107年12月31日	
協議之類型	核准發行日	到期日	股數(仟股)	履約價格(元)	股數(仟股)	履約價格(元)
員工認股權計畫-B	104.07.01	114.06.30	333	$ 15	724	$ 15
"	104.07.01	114.06.30	45	20	57	20
"	104.07.06	114.07.05	95	20	143	20
"	104.10.29	114.10.28	12	20	60	20
"	105.01.01	114.12.31	44	20	64	20
員工認股權計畫-C	105.05.05	115.05.04	90	33.6	100	34.8
員工認股權計畫-D	105.10.12	115.10.11	410	33.6	425	34.8
"	105.12.29	115.12.28	65	43.2	65	44.8
員工認股權計畫-E	106.08.08	116.08.07	255	33.6	325	34.8
"	106.12.27	116.12.26	440	28.8	540	29.8
"	107.03.23	117.03.22	130	27	175	28
員工認股權計畫-F	108.01.25	118.01.24	455	33	-	-
"	108.05.13	118.05.12	265	39.4	-	-
限制員工權利新股計畫	105.10.21		1,220	-	1,486	-
"	106.08.08		164	-	253	-

協議之類型	核准發行日	到期日	107年9月30日 股數（仟股）	107年9月30日 履約價格（元）
員工認股權計畫-B	104.07.01	114.06.30	756	$ 15
"	104.07.01	114.06.30	57	20
"	104.07.06	114.07.05	143	20
"	104.10.29	114.10.28	60	20
"	105.01.01	114.12.31	64	20
員工認股權計畫-C	105.05.05	115.05.04	100	34.8
員工認股權計畫-D	105.10.12	115.10.11	425	34.8
"	105.12.29	115.12.28	65	44.8
員工認股權計畫-E	106.08.08	116.08.07	325	34.8
"	106.12.27	116.12.26	560	29.8
"	107.03.23	117.03.22	175	28
限制員工權利新股計畫	105.10.21		1,486	-
"	106.08.08		253	-

5. 本公司給與之股份基礎給付交易使用 Black-Scholes 選擇權評價模式估列員工認股權計畫、現金增資保留員工認購及限制員工權利新股計畫之認股選擇權公平價值，相關資訊如下：

協議之類型	給與日	給與數量（仟股）	股價（元）	履約價格（元）	預期波動率	預期存續期間	無風險利率	每單位公允價值（元）
員工認股權計畫-B	104.07.01	1,270	$14.88	$ 15	36.58~37.13%	5.5~7年	1.15~1.35%	5.22~6.01
"	104.07.01	130	14.88	20	36.58~37.13%	5.5~7年	1.15~1.35%	3.83~4.69
"	104.07.06	250	14.60	20	37.09~37.64%	5.5~7年	1.15~1.35%	3.75~4.60
"	104.10.29	80	15.83	20	38.62~38.95%	5.5~7年	0.94~1.07%	4.62~5.48
"	105.01.01	270	16.03	20	40.11~40.30%	5.5~7年	0.79~0.90%	4.91~5.76
現金增資保留員工認購	105.01.15	842	14.40	35	45.83%	0.003年	0.38%	-

協議之類型	給與日	給與數量（仟股）	股價（元）	履約價格（元）	預期波動率	預期存續期間	無風險利率	每單位公允價值（元）
員工認股權計畫-C	105.05.05	100	13.27	33.6	40.75~40.91%	6~7年	0.70~0.77%	1.86~2.30
員工認股權計畫-D	105.10.12	515	21.42	33.6	39.82~39.91%	6~7年	0.71~0.75%	5.19~5.93
"	105.12.29	85	20.40	43.2	39.39~39.48%	6~7年	1.16~1.20%	3.49~4.18
員工認股權計畫-E	106.08.08	395	18.75	33.6	38.13~38.22%	6~7年	0.82~0.88%	3.64~4.23
"	106.12.27	570	18.07	28.8	36.97~37.23%	6~7年	0.74~0.80%	3.81~4.41
"	107.03.23	175	19.16	27.0	36.87~37.17%	6~7年	0.79~0.84%	4.71~5.38
員工認股權計畫-F	108.01.25	520	21.96	33.0	36.03~36.90%	6~7年	0.72~0.78%	4.85~5.74
"	108.05.13	285	25.75	39.4	35.50%~36.35	6~7年	0.64~0.67%	5.39~6.40
限制員工權利新股計畫	105.10.21	1,660	22.88	-	-	-	-	22.88
"	106.08.08	257	19.61	-	-	-	-	19.61
現金增資保留員工認購	107.01.23	3,120	23.40	24	25.70%	0.12年	0.31%	0.57
"	107.08.17	3,750	23.84	32	32.26%	0.16年	0.34%	0.02
"	108.06.14	3,001	25.71	30.85	32.41%	0.03年	0.47%	0.00

6.股份基礎給付交易產生之費用如下：

	108年7月1日至9月30日	107年7月1日至9月30日
員工認股權	($ 438)	$ 637
限制員工權利新股	867	1,334
	$ 429	$ 1,971

	108年1月1日至9月30日	107年1月1日至9月30日
員工認股權	$ 819	$ 3,999
限制員工權利新股	2,599	4,002
	$ 3,418	$ 8,001

(十三)股本

1. 截至民國 108 年 9 月 30 日止，本公司額定資本額為$2,000,000，分為 200,000 仟股(含員工認股權憑證、附認股權特別股或附認股權公司債可認購股份數額 12,000 仟股)，實收資本額為$1,692,841，每股面額 10 元，分為 169,284 仟股。本公司已發行股份之股款均已收訖。

本公司普通股期初與期末流通在外股數調節如下：(單位：仟股)

	108年	107年
1月1日	149,067	103,299
現金增資	20,009	20,800
員工執行認股權	436	56
員工限制權利新股收回股份	(228)	(120)
9月30日	169,284	124,035

2. 本公司於民國 107 年 1 月 12 日經董事會決議通過辦理現金增資發行普通股 20,800 仟股，每股發行價格為新台幣 24 元，發行總價計$499,200。該項增資案已於民國 107 年 4 月 20 日完成變更登記在案。
3. 本公司於民國 107 年 6 月 13 日經董事會決議通過辦理現金增資發行普通股 25,000 仟股，每股發行價格為新台幣 32 元，發行總價計$800,000。該項增資案已於民國 107 年 11 月 13 日完成變更登記在案。
4. 本公司於民國 108 年 4 月 29 日經董事會決議辦理股票初次上櫃前現金增資，共計發行普通股 20,009 仟股，每股發行價格為新台幣 30.85 元，發行總價計$617,220。增資基準日為民國 108 年 6 月 26 日，該項增資案已於民國 108 年 8 月 5 日完成變更登記在案。
5. 民國 108 年及 107 年 1 月 1 日至 9 月 30 日，員工依認股選擇權辦法行使認股權利發行普通股分別為 436 仟股及 56 仟股，每股面額 10 元，分別計$4,360 及$558。
6. 本公司於民國 105 年 9 月 13 日經臨時股東會決議通過無償發行限制員工權利新股共計 2,000 仟股，新股發行之基準日為民國 105 年 11 月 18 日及民國 106 年 8 月 8 日，每股認購價格為 0 元，分別發行 1,660 仟股及 257 仟股，本次發行普通股之權利義務於員工達成既得條件前除限制股份之轉讓權利外，餘與其他已發行普通股相同。
7. 截至民國 108 年 9 月 30 日止，因部分員工獲配之限制員工權利新股計 405 仟股未符合發行辦法所訂之既得條件。故本公司分別已於民國 106 年 8 月 8 日、民國 107 年 8 月 10 日及民國 108 年 8 月 12 日經董事會決議通過買回且辦理註銷減資。

(十四)資本公積

依公司法規定，超過票面金額發行股票所得之溢額及受領贈與之所得之資本公積，除得用於彌補虧損外，於公司無累積虧損時，按股東原有股份之比例發給新股或現金。另依證券交易法之相關規定，以上開資本公積撥充資本時，每年以其合計數不超過實收資本額百分之十為限。公司非於盈餘公積填補資本虧損仍有不足時，不得以資本公積補充之。

(十五)待彌補虧損

1. 依本公司章程規定，年度決算如有盈餘，除依法繳納稅捐外，應先彌補以往年度虧損，次提列10%為法定盈餘公積，其餘額再依相關法令規定提列或迴轉特別盈餘公積後，併同期初未分配盈餘為股東累積可分配盈餘，由董事會擬具盈餘分配案提請股東會決議分配之。
2. 本公司股利政策如下：由董事會考量公司獲利情形、資本及財務結構、未來營運需求、累積盈餘及法定公積、市場競爭狀況等因素，由董事會擬具盈餘分派議案，提請股東會決議之，其中現金股利之分派以不低於股東股利總額百分之十為原則。
3. 本公司於民國108年及107年6月12日經股東會決議營運虧損無可分配之盈餘。有關董事會通過擬議及股東會決議虧損撥補情形，可至台灣證券交易所之「公開資訊觀測站」查詢。
4. 本公司截至民國108年及107年9月30日止，尚無可供分配之盈餘。
5. 有關員工酬勞及董監酬勞資訊，請詳附註六、(二十)。

(十六)營業收入

	108年7月1日至9月30日	107年7月1日至9月30日
客戶之合約收入	$ 89,599	$ 59,608
	108年1月1日至9月30日	107年1月1日至9月30日
客戶之合約收入	$ 320,338	$ 207,379

1. 收入之細分

本公司之收入源於提供隨時間逐步移轉之勞務及於某一時點移轉之商品，收入可細分為下列主要類型：

	108年7月1日至9月30日			
	勞務收入	授權合作開發收入	銷貨收入	合計
收入認列時點				
於某一時點認列之收入	$ -	$ -	$ -	$ -
隨時間逐步認列之收入	75,457	14,142	-	89,599
	$ 75,457	$ 14,142	$ -	$ 89,599

	107年7月1日至9月30日			
	勞務收入	授權合作開發收入	銷貨收入	合計
收入認列時點				
於某一時點認列之收入	$ -	$ -	$ 360	$ 360
隨時間逐步認列之收入	59,248	-	-	59,248
	$ 59,248	$ -	$ 360	$ 59,608

	108年1月1日至9月30日			
	勞務收入	授權合作開發收入	銷貨收入	合計
收入認列時點				
於某一時點認列之收入	$ -	$ -	$ 106,445	$ 106,445
隨時間逐步認列之收入	193,470	20,423	-	213,893
	$ 193,470	$ 20,423	$ 106,445	$ 320,338

	107年1月1日至9月30日			
	勞務收入	授權合作開發收入	銷貨收入	合計
收入認列時點				
於某一時點認列之收入	$ -	$ -	$ 360	$ 360
隨時間逐步認列之收入	207,019	-	-	207,019
	$ 207,019	$ -	$ 360	$ 207,379

2.合約資產及合約負債

(1)本公司認列 CDMO 收入相關之合約資產及合約負債如下:

	108年9月30日	107年12月31日	107年9月30日	107年1月1日
合約資產:				
勞務服務	$ 85,373	$ 105,594	$ 157,227	$ 128,450
合約負債:				
勞務服務	$ 37,504	$ 20,573	$ 28,006	$ 55,525
授權合作開發	134,188	-	-	-
	$ 171,692	$ 20,573	$ 28,006	$ 55,525

(2)期初合約負債本期認列收入

合約負債期初餘額 本期認列收入	108年7月1日至9月30日	107年7月1日至9月30日
勞務服務	$ 1,571	$ 6,776
合約負債期初餘額 本期認列收入	108年1月1日至9月30日	107年1月1日至9月30日
勞務服務	$ 20,128	$ 30,247

(3)尚未履行之長期合約

截至民國 108 年 9 月 30 日止，本公司與客戶所簽訂之長期技術服務及授權合作開發合約尚未完全履行部分所分攤之合約交易價格為$610,779，管理階層預計將於未來年度認列。

3.授權合作開發收入係本公司授權藥物產品之智慧財產權予藥廠，相關說明如下：

本公司於民國 108 年 4 月與 Sandoz AG.(以下簡稱「Sandoz」)簽訂授權合作開發合約，該合約包含前期金(up-front payment)USD 5,000 仟元、各階段里程碑金(milestone payment)USD 65,000 仟元，及授權市場之產品銷售額按合約比例之分潤權利金。合約內容主要係提供 Sandoz 除台灣及中國大陸以外區域生物相似藥開發及商品化之服務；本公司將針對前期金及所達成之里程碑金於研究發展期間按履約程度認列 收入，若藥品成功上市後另可按照供貨條件及數量收取供貨價款及收取依照銷售基礎計算之分潤權利金。依據合約內容本公司已於民國 108 年 6 月收取前期金 USD 5,000 仟元，並分別帳列營業收入$20,423 及合約負債$134,188。

(十七)其他收入

	108年7月1日至9月30日	107年7月1日至9月30日
政府補助收入	($ 825)	$ 996
利息收入：		
銀行存款利息	711	568
其他收入	136	148
	$ 22	$ 1,712

	108年1月1日至9月30日	107年1月1日至9月30日
政府補助收入	$ 2,037	$ 2,734
利息收入：		
銀行存款利息	1,742	2,559
其他收入	289	430
	$ 4,068	$ 5,723

本公司於民國107年4月23日獲經濟部製藥產業轉型升級計畫補助疫苗載體蛋白CRM197之開發計畫。該計畫執行期間為民國107年2月1日至108年12月10日，依計畫屬於本公司之總補助款為$8,000。本公司於民國108年及107年7月1日至9月30日暨108年及107年1月1日至9月30日依執行進度認列之政府補助收入分別為($825)、$1,040、$2,037及$2,734。

(十八)其他利益及損失

	108年7月1日至9月30日	107年7月1日至9月30日
外幣兌換損失	($ 401)	($ 403)

	108年1月1日至9月30日	107年1月1日至9月30日
外幣兌換利益(損失)	$ 2,254	($ 315)

(十九)財務成本

	108年7月1日至9月30日	107年7月1日至9月30日
銀行借款利息	$ 4,769	$ 3,053
租賃負債利息費用	2,115	-
其他利息費用	-	508
其他財務費用	269	254
	7,153	3,815
減：利息及手續費資本化	-	(3,308)
利息費用	7,153	507

	108年1月1日至9月30日	107年1月1日至9月30日
銀行借款利息	$ 13,838	$ 6,252
租賃負債利息費用	6,352	-
其他利息費用	-	1,373
其他財務費用	807	764
	20,997	8,389
減：利息及手續費資本化	(9,513)	(7,007)
利息費用	11,484	1,382

(二十)員工福利、折舊及攤銷費用

功能別 / 性質別	108年7月1日至9月30日			107年7月1日至9月30日		
	屬於營業成本者	屬於營業費用者	合計	屬於營業成本者	屬於營業費用者	合計
員工福利費用						
薪資費用	$ 14,116	$ 37,705	$ 51,821	$ 10,889	$ 23,702	$ 34,591
股份基礎給付	103	326	429	851	1,120	1,971
勞健保費用	1,164	2,914	4,078	962	1,374	2,336
退休金費用	637	1,479	2,116	519	1,262	1,781
董事酬金	-	505	505	-	465	465
其他用人費用	490	1,549	2,039	510	1,762	2,272
折舊費用	11,015	20,916	31,931	3,249	4,047	7,296
攤銷費用	1,099	2,370	3,469	1,480	2,050	3,530

功能別 / 性質別	108年1月1日至9月30日			107年1月1日至9月30日		
	屬於營業成本者	屬於營業費用者	合計	屬於營業成本者	屬於營業費用者	合計
員工福利費用						
薪資費用	$ 37,264	$ 95,784	$133,048	$ 36,675	$ 69,758	$106,433
股份基礎給付	1,305	2,113	3,418	3,472	4,529	8,001
勞健保費用	3,134	8,669	11,803	3,167	5,425	8,592
退休金費用	2,119	3,886	6,005	1,713	3,457	5,170
董事酬金	-	1,635	1,635	-	1,400	1,400
其他用人費用	1,276	4,166	5,442	1,374	3,777	5,151
折舊費用	24,329	37,377	61,706	10,050	11,044	21,094
攤銷費用	3,553	7,134	10,687	4,480	5,425	9,905

1. 依本公司章程規定，本公司依當年度獲利狀況扣除累積虧損後，如尚有餘額，應提撥百分之一至五為員工酬勞及董事監察人酬勞不高於百分之三。

2. 本公司於民國 108 年及 107 年 7 月 1 日至 9 月 30 日暨 108 年及 107 年 1 月 1 日至 9 月 30 日均為累積虧損，故毋須估列員工酬勞及董監酬勞。

3. 本公司董事會通過及股東會決議之員工酬勞及董監酬勞相關資訊可至公開資訊觀測站查詢。

(二十一)所得稅

1. 所得稅利益

所得稅利益組成部分:

	108年7月1日至9月30日	107年7月1日至9月30日
當期所得稅：	$ -	$ -
遞延所得稅：		
暫時性差異之原始產生及迴轉	-	-
稅率改變之影響	-	-
所得稅利益	$ -	$ -

	108年1月1日至9月30日	107年1月1日至9月30日
當期所得稅：	$ -	$ -
遞延所得稅：		
暫時性差異之原始產生及迴轉	-	40
稅率改變之影響	-	(6)
所得稅利益	$ -	$ 34

2. 本公司營利事業所得稅業經稅捐稽徵機關核定至民國 105 年度。

3. 台灣所得稅法修正案於民國 107 年 2 月 7 日公布生效，營利事業所得稅之稅率自 17%調增至 20%，此修正自民國 107 年度開始適用。本公司業已就此稅率變動評估相關之所得稅影響。

(二十二)每股虧損

	108年7月1日至9月30日		
	稅後金額	加權平均流通在外股數(仟股)	每股虧損(元)
基本每股虧損			
本期淨損	($ 300,854)	169,364	($ 1.78)

	107年7月1日至9月30日		
	稅後金額	加權平均流通在外股數(仟股)	每股虧損(元)
基本每股虧損			
本期淨損	($ 94,529)	117,853	($ 0.80)

	108年1月1日至9月30日		
	稅後金額	加權平均流通在外股數(仟股)	每股虧損(元)
基本每股虧損			
本期淨損	($ 578,629)	156,373	($ 3.70)

	107年1月1日至9月30日		
	稅後金額	加權平均流通在外股數(仟股)	每股虧損(元)
基本每股虧損			
本期淨損	($ 265,050)	117,890	($ 2.25)

(二十三)營業租賃

民國 107 年度適用

本公司以營業租賃承租竹北生醫園區、汐止員工宿舍、辦公設備及公務車，租賃期間介於 1 至 20 年，民國 107 年 7 月 1 日至 9 月 30 日暨民國 107 年 1 月 1 日至 9 月 30 日分別認列$1,254 及$3,329 之租金費用。另未來最低租賃給付總額如下：

	107年12月31日	107年9月30日
不超過1年	$ 11,674	$ 11,045
超過1年但不超過5年	38,298	38,605
超過5年	119,479	121,791
	$ 169,451	$ 171,441

(二十四)現金流量補充資訊

僅有部分現金支付之投資活動：

	108年1月1日至9月30日	107年1月1日至9月30日
購置不動產、廠房及設備	$ 264,173	$ 642,268
加：期初其他應付款	95,297	187,759
期初應付票據	787	-
減：期末其他應付款	(15,051)	(165,349)
期末應付票據	-	(193,655)
使用權資產折舊費用資本化	(3,560)	-
借款手續費資本化	(538)	(764)
本期支付現金	$ 341,108	$ 470,259

	108年1月1日至9月30日	107年1月1日至9月30日
購置無形資產	$ 1,103	$ 1,083
加：期初其他應付款	-	463
減：期末其他應付款	-	-
本期支付現金	$ 1,103	$ 1,546

(二十五)來自籌資活動之負債之變動

	108年	107年
1月1日	$ 667,345	$ 207,518
籌資現金流量之變動	118,350	338,000
其他非現金之變動	807	764
9月30日	$ 786,502	$ 546,282

七、關係人交易

(一)母公司與最終控制者

本公司並無最終母公司及最終控制者。

(二)關係人之名稱及關係

關係人名稱	與本公司之關係
台耀化學股份有限公司(簡稱台耀)	其他關係人
財團法人生物技術開發中心(簡稱生技中心)	〃
台新藥股份有限公司(簡稱台新藥)	〃

(三)與關係人間之重大交易事項

1.營業收入

	108年7月1日至9月30日	107年7月1日至9月30日
商品銷售：		
其他關係人	$ -	$ -
勞務提供：		
其他關係人	764	647
	$ 764	$ 647

	108年1月1日至9月30日	107年1月1日至9月30日
商品銷售：		
其他關係人	$ 1,220	$ -
勞務提供：		
其他關係人	4,754	2,178
	$ 5,974	$ 2,178

本公司勞務服務收入因無相同類型交易可供參考，交易價格與收款條件依雙方簽訂之合約辦理。

2.其他費用(表列「管理費用」)

	108年7月1日至9月30日	107年7月1日至9月30日
其他關係人	$ 1,126	$ 854

	108年1月1日至9月30日	107年1月1日至9月30日
其他關係人	$ 3,585	$ 2,561

主要係向生技中心承租廠房及實驗室而分攤之大樓修繕養護費用，依雙方簽訂之合約價格辦理，並分別依合約每季 25 日及 15 日前支付當季費用。

3.應付關係人款

	108年9月30日	107年12月31日	107年9月30日
其他應付款：			
其他關係人	$ 1,855	$ 2,008	$ 3,175

上述民國 108 年 9 月 30 日、107 年 12 月 31 日及 107 年 9 月 30 日餘額中 $1,852、$1,448 及$2,007 係應付生技中心代為支付水電費等款項。

4.租賃交易-承租人

(1)本公司向其他關係人承租新北市汐止區廠房、實驗室及儀器設備，租賃合約之期間為20年，租金係於每季25日支付。

(2)取得使用權資產

	108年度
	帳面金額
其他關係人-生技中心	$ 210,173

	108年7月1日至9月30日	108年1月1日至9月30日
	折舊費用	折舊費用
其他關係人-生技中心	$ 2,814	$ 8,462

另本集團因適用國際財務報導準則第16號，於民國108年1月1日調增使用權資產$217,434。

(3)租賃負債

A.期末餘額

	108年9月30日
其他關係人-生技中心	$ 211,471

B.利息費用

	108年7月1日至9月30日	108年1月1日至9月30日
其他關係人-生技中心	$ 1,297	$ 3,940

(4)租金費用(表列「營業成本」及「營業費用」)

	108年7月1日至9月30日	107年7月1日至9月30日
其他關係人-生技中心	$ 201	$ 3,270

	108年1月1日至9月30日	107年1月1日至9月30日
其他關係人-生技中心	$ 627	$ 9,957

註:民國108年9月30日、107年12月31日及107年9月30日之存出保證金(表列「其他非流動資產-其他」)皆為$2,962。

(5)未來最低應付租賃給付總額

	107年12月31日	107年9月30日
不超過1年	$ 15,579	$ 20,708
超過1年但不超過5年	59,946	80,187
5年以上	210,626	89,004
	$ 286,151	$ 189,899

註：已取得與生技中心之合作備忘錄，敘明其主約屆滿台康得以優先承租5年，屆滿到期得另延展5年，相關租金價格另行議定之。

(四)主要管理階層薪酬資訊

	108年7月1日至9月30日	107年7月1日至9月30日
薪資及其他短期員工福利	$ 6,990	$ 6,307
退職後福利	154	135
股份基礎給付	221	656
	$ 7,365	$ 7,098

	108年1月1日至9月30日	107年1月1日至9月30日
薪資及其他短期員工福利	$ 26,434	$ 22,983
退職後福利	446	405
股份基礎給付	663	1,764
	$ 27,543	$ 25,152

八、質押之資產

本公司之資產提供擔保明細如下：

資產項目	帳面價值 108年9月30日	帳面價值 107年12月31日	帳面價值 107年9月30日	擔保用途
質押活期及定期存款(帳列其他金融資產-非流動)	$ 31,087	$ 41,615	$ 40,785	註1
質押定期存款(帳列按攤銷後成本衡量之金融資產-非流動)	$ 11,077	$ -	$ -	註2
存出保證金(帳列其他非流動資產-其他)	$ 64,913	$ 10,979	$ -	註3
不動產、廠房及設備	$ 1,202,792	$ 922,079	$ 756,401	註4

註 1：係竹北土地保證金、科專計畫履約保證金及長期借款。

註 2：係竹北土地保證金及科專計畫履約保證金。

註 3：係宿舍押金、櫃位押金、辦公室押金、倉庫保證金、廢棄物清運保證金、瓦斯掛表保證金、採購案押金及委託研究合約押金。

註 4：係長期借款。

九、重大或有負債及未認列之合約承諾

(一)或有事項

無。

(二)承諾事項

1.請詳附註六(十)(二十三)及七(三)4.(5)之說明。

2.於民國 108 年 9 月 30 日、107 年 12 月 31 日及 107 年 9 月 30 日，本公司已簽訂之委託研究合約於未來尚需支付之金額分別為$515,910、$107,960 及$69,387。

3.於民國 108 年 9 月 30 日、107 年 12 月 31 日及 107 年 9 月 30 日，本公司已簽訂購買設備及廠房設計合約於未來尚需支付之金額分別為$10,400、$182,840 及$272,664。

十、重大之災害損失

無。

十一、重大之期後事項

1.本公司於民國 108 年 8 月 12 日經董事會決議通過發行 108 年度第一次員工認股權憑證案，並於民國 108 年 11 月 12 日經董事會決議通過修訂辦法，發行股數 2,000 仟股，認股權價格依辦法規定。

2.本公司於民國 108 年 10 月 4 日經董事會決議發行 108 年度第一次、第二次及第三次限制員工權利新股總額$6,000、$10,000 及$2,400，計發行 600 仟股、1,000 仟股及 240 仟股，並採無償配發，本次限制員工權利新股發行條件依辦法規定。

十二、其他

(一)資本管理

本公司之資本管理目標，係為保障公司能繼續經營，維持最佳資本結構以降低資金成本，並為股東提供報酬。為了維持或調整資本結構，本公司可能會調整支付予股東之股利金額、退還資本予股東、發行新股或出售資產以降低債務。

(二)金融工具

1.金融工具之種類

	108年9月30日	107年12月31日	107年9月30日
金融資產			
按攤銷後成本衡量之金融資產/放款及應收款			
現金及約當現金	$ 626,109	$ 872,747	$ 507,815
按攤銷後成本衡量之金融資產-非流動	11,077	-	-
應收帳款	48,623	5,879	26,957
應收帳款-關係人	24	-	831
其他應收款	6,748	10,636	4,691
存出保證金（表列其他非流動資產-其他）	64,913	10,979	9,883
其他金融資產-非流動	31,087	41,615	40,785
	$ 788,581	$ 941,856	$ 590,962

	108年9月30日	107年12月31日	107年9月30日
金融負債			
按攤銷後成本衡量之金融負債			
應付票據	$ -	$ 787	$ 193,655
應付帳款	38,494	7,209	9,470
其他應付款項	147,094	186,784	241,937
其他應付款項-關係人	1,855	2,008	3,175
長期借款(包含一年或一營業週期內到期)	786,502	667,345	546,282
存入保證金(表列其他非流動負債)	891	958	958
	$ 974,836	$ 865,091	$ 995,477
租賃負債(流動及非流動)	$ 339,935	$ -	$ -

2.風險管理政策

本期無重大變動，請參閱民國 107 年度財務報表附註十二。

3.重大財務風險之性質及程度

(1)市場風險

A.匯率風險

(A)本公司係跨國營運，因此受多種不同貨幣所產生之匯率風險，主要為美元、英鎊、歐元及日幣。相關匯率風險來自未來之商業交易及已認列之資產與負債。

(B)本公司管理階層已訂定政策，規定公司內各單位管理相對其功能性貨幣之匯率風險。公司內各單位應透過公司財務部就其整體匯率風險進行避險。

(C)本公司從事之業務涉及若干非功能性貨幣(本公司之功能性貨幣為新台幣)，故受匯率波動之影響，具重大匯率波動影響之外幣資產及負債資訊如下：

	108年9月30日		
	外幣(仟元)	匯率	帳面金額(新台幣)
金融資產			
貨幣性項目			
美金：新台幣	$ 3,907	31.04	$ 121,273
歐元：新台幣	175	33.95	5,941
英鎊：新台幣	1,267	38.20	48,399
日幣：新台幣	18,292	0.29	5,305

	108年9月30日		
	外幣(仟元)	匯率	帳面金額 (新台幣)
金融負債			
貨幣性項目			
美金：新台幣	$ 654	31.04	$ 20,300
歐元：新台幣	717	33.95	24,342
英鎊：新台幣	109	38.20	4,164

	107年12月31日		
	外幣(仟元)	匯率	帳面金額 (新台幣)
金融資產			
貨幣性項目			
美金：新台幣	$ 2,168	30.72	$ 66,601
歐元：新台幣	515	35.20	18,128
英鎊：新台幣	765	38.88	29,743
金融負債			
貨幣性項目			
美金：新台幣	$ 96	30.72	$ 2,949
歐元：新台幣	205	35.20	7,216
英鎊：新台幣	74	38.88	2,877

	107年9月30日		
	外幣(仟元)	匯率	帳面金額 (新台幣)
金融資產			
貨幣性項目			
美金：新台幣	$ 1,829	30.53	$ 55,839
歐元：新台幣	255	35.48	9,047
金融負債			
貨幣性項目			
美金：新台幣	$ 136	30.53	4,152
歐元：新台幣	86	35.48	3,051
英鎊：新台幣	152	39.90	6,065

(D)本公司因重大匯率波動影響之外幣市場風險分析如下：

	108年1月1日至9月30日		
	敏感度分析		
	變動幅度	影響損益	影響其他綜合損益
金融資產			
貨幣性項目			
美金：新台幣	1%	$ 1,213	$ -
歐元：新台幣	1%	59	-
英鎊：新台幣	1%	484	-
日幣：新台幣	1%	53	-
金融負債			
貨幣性項目			
美金：新台幣	1%	$ 203	$ -
歐元：新台幣	1%	243	-
英鎊：新台幣	1%	42	-

	107年1月1日至9月30日		
	敏感度分析		
	變動幅度	影響損益	影響其他綜合損益
金融資產			
貨幣性項目			
美金：新台幣	1%	$ 558	$ -
歐元：新台幣	1%	90	-
金融負債			
貨幣性項目			
美金：新台幣	1%	$ 42	$ -
歐元：新台幣	1%	31	-
英鎊：新台幣	1%	61	-

(E)本公司貨幣性項目因匯率波動重大影響於民國 108 年及 107 年 7 月 1 日至 9 月 30 日暨 108 年及 107 年 1 月 1 日至 9 月 30 日認列之全部兌換(損)益(含已實現及未實現)彙總金額分別為($401)、($403)、$2,254 及($315)。

B.價格風險

本公司未從事具有價格變動風險之投資，故無重大價格變動之市場風險。

C.現金流量及公允價值利率風險

本公司未從事浮動利率之借款及其他利率相關商品之投資，故無重大利率波動之市場風險。

(2)信用風險

A.本公司之信用風險係因客戶或超過3個月以上之定存無法履行合約義務而導致本公司財務損失之風險，主要來自交易對手無法清償按收款條件支付之應收帳款的合約現金流量。

B.本公司係以公司角度建立信用風險之管理。依內部明定之授信政策，公司內各營運個體與每一新客戶於訂定付款及提出交貨之條款與條件前，須對其進行管理及信用風險分析。內部風險控管係透過考慮其財務狀況、過往經驗及其他因素，以評估客戶之信用品質。個別風險之限額係董事會依內部或外部之評等而制訂，並定期監控信用額度之使用。

C.本公司採用 IFRS 9提供以下之前提假設，作為判斷自原始認列後金融工具之信用風險是否有顯著增加之依據：

當合約款項按約定之支付條款逾期超過 30 天，視為金融資產自原始認列後信用風險已顯著增加。

D.本公司用以判定債務工具投資為信用減損之指標如下：

(A)發行人發生重大財務困難，或將進入破產或其他財務重整之可能性大增；

(B)發行人由於財務困難而使該金融資產之活絡市場消失；

(C)發行人延滯或不償付利息或本金；

(D)導致發行人違約有關之全國性或區域性經濟情況不利之變化。

E.本公司按客戶類型之特性將對客戶之應收帳款及合約資產分組，採用簡化作法以個別評估為基礎估計預期信用損失。

F.本公司之應收帳款均屬信用優良群組之客戶，預期損失率為 0.2%，民國 108 年 9 月 30 日、107 年 12 月 31 日及 107 年 9 月 30 日應收帳款帳面價值分別為$48,623、$5,879 及$26,957，經評估預期信用減損非屬重大，故備抵損失皆為$0。超過 3 個月之定期存款之交易對象為信用良好的金融機構，經評估預期信用減損非屬重大，故備抵損失皆為$0。

(3)流動性風險

A.現金流量預測是由公司內各營運單位執行，並由公司財務部予以彙總。公司財務部監控公司流動資金需求之預測，確保其有足夠資金得以支應營運需要。

B.各營運單位所持有之剩餘現金，在超過營運資金之管理所需時，將轉撥回公司財務部。公司財務部則將剩餘資金投資於附息之活期存款及定期存款，其所選擇之工具具有適當之到期日或足夠流動性，以因應上述預測並提供充足之調度水位。

C.本公司未動用借款餘額明細如下：

	108年9月30日	107年12月31日	107年9月30日
固定利率			
一年以上到期	$ 28,999	$ 179,000	$ 300,000

D.下表係本公司之非衍生金融負債按相關到期日予以分組，並依據資產負債表日至合約到期日之剩餘期間進行分析，下表所揭露之合約現金流量金額係未折現之金額。

108年9月30日	1年內	1至5年內	5年以上	合計
非衍生金融負債:				
應付帳款	$ 38,494	$ -	$ -	$ 38,494
其他應付款	147,094	-	-	147,094
其他應付款項-關係人	1,855	-	-	1,855
租賃負債	25,291	96,744	297,138	419,173
長期借款(包含一年或一營業週期內到期)	122,225	706,048	-	828,273
存入保證金(表列其他非流動負債)	-	891	-	891

107年12月31日	1年內	1至5年內	5年以上	合計
非衍生金融負債:				
應付帳款	$ 7,209	$ -	$ -	$ 7,209
應付票據	787	-	-	787
其他應付款	186,784	-	-	186,784
其他應付款項-關係人	2,008	-	-	2,008
長期借款(包含一年或一營業週期內到期)	74,971	642,256	-	717,227
存入保證金(表列其他非流動負債)	-	958	-	958

107年9月30日	1年內	1至5年內	5年以上	合計
非衍生金融負債:				
應付帳款	$ 9,470	$ -	$ -	$ 9,470
應付票據	193,655	-	-	193,655
其他應付款	241,937		-	241,937
其他應付款項-關係人	3,175	-	-	3,175
長期借款(包含一年或一營業週期內到期)	28,488	562,902	-	591,390
存入保證金(表列其他非流動負債)	-	958	-	958

E.本公司並不預期到期日分析之現金流量發生時點會顯著提早，或實際金額會有顯著不同。

十三、附註揭露事項

(一)重大交易事項相關資訊

1.資金貸與他人情形：無此情形。

2.為他人背書保證：無此情形。

3.期末持有有價證券情形：無此情形。

4.累積買進或賣出同一有價證券之金額達新台幣三億元或實收資本額百分之二十以上：無此情形。

5.取得不動產之金額達新台幣三億元或實收資本額百分之二十以上：無此情形。

6.處分不動產之金額達新台幣三億元或實收資本額百分之二十以上：無此情形。

7.與關係人進、銷貨之金額達新台幣一億元或實收資本額百分之二十以上：無此情形。

8.應收關係人款項達新台幣一億元或實收資本額百分之二十以上：無此情形。

9.從事衍生性金融商品交易：無此情形。

10.母公司與子公司及各子公司間之業務關係及重要交易往來情形及金額：無此情形。

(二)轉投資事業相關資訊

無此情形。

(三)大陸投資資訊

無此情形。

十四、部門資訊

(一)一般性資訊

本公司主要業務為生物相似藥、新藥研發及生技藥品之委託開發暨生產服務，包含細胞株建置平台、製程開發平台、分析科學與蛋白質鑑定及PIC/S製造廠房提供臨床試驗用藥生產等，僅經營單一產業，且本公司營運決策者係以公司整體評估績效及分配資源，經辨認本公司為單一應報導部門。

(二)部門資訊

本公司營運部門之會計政策與財務報表附註五所述之重大會計政策之彙總說明相同。本公司營運部門損益係以稅前淨損失衡量，並作為評估營運部門績效之基礎。

(三)部門損益、資產及負債之資訊

本公司為單一應報導部門，故應報導資訊與財務報表相同。

(四)部門損益之調節資訊

本公司向主要營運決策者呈報之部門資產、負債及繼續營業部門稅前淨損失，與資產負債及損益表內之收入、費用等係採用一致之衡量方式，故無須予以調節。